

健康・礼儀・努力（目標達成）
～何事にも一生懸命に頑張る球磨中央高生～

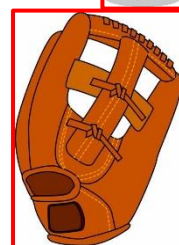
【高校総体無事に開催】

高校生にとって最大のスポーツの祭典である高校総体が、一部の競技を除いて無事に終了することができました。何はともあれ、今年無事に開催できたこと本当に有り難く思います。1か月近くにわたり練習試合ができない状態であり、実戦感覚を十分に積めない状況での大会となりましたが、それぞれの競技で今年も多くドラマが起き、熱い試合が展開されました。本校から

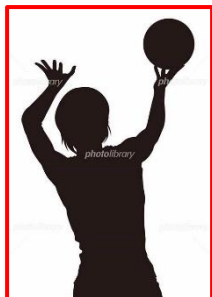


からも11種目に183名の生徒たちが出場しました。残念ながら優勝する種目は出ませんでした。それぞれの部活動が今まで支えていただいた先生方、保護者の方々に感謝の気持ちを持ちながら必死に戦う姿は、やはり多くの方々に感動を与えるものでした。また、昨年高校総体の大会において、戦うことさえできなかった先輩たちの思いをしっかりと心に秘めながら戦ってくれたことと思います。

私自身も、ソフトボール競技の運営にあたりましたが、今年も高校生の持つ可能性の高さや、力以上のものを発揮するのが高校生であることをひしひしと感じる試合ばかりでした。本番の一瞬のプレーのために、数多くの時間を割く練習の大切さ、また、一球の重み、怖さを痛感した試合でもありました。無観客の試合のため、県民の多くの方に高校生のはつらつとした姿、プレーにより感動を得ていただくことはできませんでしたが、来年多くの方々に応援いただく大会となることを願うばかりです。



部活動での経験は、人を大きく成長させてくれます。自分に自信を付けてくれます。社会を生き抜く力を身に付けてくれます。大会の結果はどうであれ、これまで部活動をとおして身に付けた様々な力を具体的に発揮していくのはこれからです。3年生は多くの生徒たちがこれで引退とな



りますが、高校総体を終えた今を、「人への感謝」と「成長した自分への自信」を確認するターニングポイントにしてほしいと思います。部活動で培った力が、これから様々な面で生かされることを願っています。高校総体の開催に向けリードしていただいた多くの方々、ご支援、ご理解いただいた多くの方々に改めて感謝申し上げます。